

# 子供たちの豊かな成長を願って

## ～令和3年度 足立区立東伊興小学校の経営方針～

### 【本校の概要】

本年度で創立51周年を迎える。近隣には、遺跡や寺町等があり歴史的文化遺産に恵まれている。全18学級、全校児童561名（令和3年4月1日現在）である。明るく素直な児童が多く、地域やPTA行事にも積極的に参加している。保護者や地域は教育活動に協力的な学区域である。

### 【教育目標】

◎ 考えの深い（知） 心の豊かな（徳） 実行力のある たくましい子

### 【目指す学校】

<学校像>

<児童像>

<教師像>

・ 学び合う学校 ・ 安全、安心な学校 ・ 連携する学校	・ 認め合い最後まで挑戦する児童 ・ 健康で自他を大切に行動できる児童 ・ 認め合い深め合える児童	・ 強みを活かし協働できる教師 ・ 凡事徹底し信頼できる教師 ・ 協働し相互に高め合える教師
------------------------------------	---	--

### 【今年度の取組目標と方策】

★ 自主・連携 ～ 学びを 生活に生かす ～

（自分も相手も大切にしたい言葉と行動）

○ 主体的な学び【最後まで挑戦し続ける児童の育成】

① 学力の定着 < 自主学習ノート、ICT活用による補習・補充学習、ひがし学習週間 >

② 課題解決学習 < 言語活動（聞く・話す・読む・書く・伝え合う）の充実

ICTによる情報活用（検索・プレゼン機能の活用） >

③ 学校図書館の活用 < 読書習慣、調べ学習（図書資料による情報選択・活用） >

○ 豊かな心の育成と体力の向上【健康で自他を大切に行動できる児童の育成】

① 豊かな言語環境（言葉は学び・人間関係の土台）の整備

< 挨拶とプラス言葉、ユニバーサルデザインの教室、異学年活動、キャリア教育 >

② 健康・体力の向上 < 安全指導教室、運動習慣作り、食育 >

### 【今年度の重点目標の取組に向けて】

令和の日本型教育「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現」

（中教審答申）

○ 個別最適な学び（個に応じた指導）

ICTの積極的な活用。AIによる自動的な最適化ではなく、教師の支援も受けながら、子供が自分の学びを最適なものとなるように、学習を自己調整できることを目指したい。AIドリルは手段の一つ。

○ 協働的な学び（対話と協働を重ねながら持続可能な社会を担っていく）

特定のリーダーやAIに社会の行く末を丸投げするのではなく、皆と同じことができることが評価された時代から、他者と異なることに意味や価値がある時代へ転換。意見が異なる他者と対話をしていく。同調圧力に屈しないで自立し、対話と協働を重ね持続可能な社会を担って行けるための学校教育を目指す。